



2018・4・15

第 302 号

101-0065 東京都千代田区

西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

## 3000 万署名目標達成し、安倍内閣退陣へ

### 4・7 集会で決意固め合う

九条の会は4月7日、「安倍9条改憲 NO ! 3000 署名達成へ—九条の会集会」を開き、3000 万署名目標を必ず達成し、安倍内閣を退陣に追い込もうとの決意を固めあいました。

集会には北は北海道から南は沖縄まで約1000 人が参加、熱気につつまれました。

あります。

私たちが掲げた 3000 万という署名目標は、安倍政権が「国難突破」と叫んでおこなった総選挙で立憲野党が獲得した数字に百数十万をたした数です。改憲勢力が、もし改憲の発議をおこなうようなことをしたら2度と国会にもどれないことをつきつける数字です。その 3000 万人署名をやりぬくために今日の集会を成功させましょう。

### 事務局からの報告

事務局長 小森 陽一

3月25日に自民党の党大会が開かれ9条改憲案が発表されました。9条に自衛隊についての規定を明記するというものです。

まず国および国民の安全のために「自衛」の措置をとるとしてはいますが、自民党はここには集団的自衛権が入るということを繰り返して明記してきました。さらにこれは9条2項の例外規定になります。

この危険性を多くの国民に知らせ、対話をつうじて署名をふやしていく。この間の自衛隊の文書隠ぺい問題とあわせて安倍政権の危険な体質を明らかにしていく必要が

### 呼びかけ人・世話人の発言

#### 73年戦死者をださなかった憲法

呼びかけ人・作家 澤地 久枝

いま私たちはギリギリのところに来ていると思います

安倍晋三首相は憲法を根本から変えて、自衛隊を合法的な存在として天下にまかりとおる組織にしようとしています。この間、防衛大臣は何回も文書が発見されましたという会見をしています。こんなことは日本の歴史のなかでも珍しい。日本の政治はボロボロになっています。

それから日本の財界と政府がいっしょに

なって原発の技術をイギリスへ輸出しようとしている。しかし福島で原発の影響を受けた人たちは「ふるさと」を失ったのだと思います。これにたいして無策な政治です。そういうなか、安倍さんはまたトランプに会いに行くようですが、北朝鮮の問題は完全にカヤの外です。本当に無策です。

それで私たちもいろいろ考えて、4月14日の土曜日、夕方6時から、国会正門前でキャンドルデモをやろうということになりました。何かできることをやって安倍さんを政権の座からひきずりおろして、9条を守りたい。9条を守るということは憲法全体を守るといことです。

もし9条が守られなければ自衛隊はアメリカといっしょになってどこかと戦争をすることになるでしょう。戦後初めて、日本人の戦死者が出る、どこかの国で日本人に殺される人が出てしまう事態が、もう目の前に迫っています。1人の戦死者も出さなかったこの73年。日本人の歴史の中でも、世界の中でも非常に大きなことです。私はそれを何としても守りたい。

### 「1ミリも動かさない」の本音は

世話人・名古屋大学教授 愛敬 浩二

署名を集めている方から最近、「もう70年も変えていないのだから」とか、「たんに自衛隊を合憲にするだけなのだから」という人がいるとの話を聞くようになりました。そういう人とどう話し合うか。2点ある。

安倍首相は「現状を1ミリも変えない」「自衛隊を合憲化するだけだ」などといっています。条文を見ればそうではないことはすでに説明がありましたが、そうするとまず

「1ミリも変えないのに改憲は必要か」を問いたい。費用が700億円もかかるというのに。

さらに本当に「1ミリも動かさない改憲案が作れますか」と聞きたい。提示された自民党の9条改憲案には「現状を動かさない」ための限定がない。問題は2つあります。1つは自衛隊の「現状」は、どんどん変わり続けています。たとえば政府は護衛艦「いずも」を、これまで保有できなきてきた「空母」に改修し、甲板から戦闘機が飛んで他国を攻撃するのです。自衛隊の実態がどんどん動いているわけです。

2点目は、条文を1ミリも動かさないかという、3月25日に自民党が示した提案は大きく変わっています。たとえば2017年の『防衛白書』と2013年までの『防衛白書』を比べる、2013年までは閣議決定で変更される前ですから、集団的自衛権は違憲とあります。2017年のものは読んでわかりません。ですから「1ミリもかわらない」という意見には「『防衛白書』ぐらい読んだら」といえばよい。政府はもはや法的解釈としても限定を加えることができていない。

いま必要なのは、安倍さんが提案している改憲案と現状とではどちらがいいか、ということです。安倍さんが提案している方向にいきたくないのなら、安倍9条改憲に反対すべきだと思います。

### 暴力主義社会へ回帰めざす改憲

世話人・早稲田大学教授

浅倉 むつ子

70年間、日本の非暴力を支えてきたもの、それは日本国憲法の第9条と第24条だと思います。国家の暴力である軍事力を否定す

るのが9条、そして家父長的な暴力を否定して個人の尊厳と両性の平等を保障しているのが24条です。この2つがいま改憲派の人びとの目の上のコブになっているのだと思います。日本を暴力社会に回帰させようとしている。

24条改正の意図は教育と家族の統制だと思います。2016年に教師の政治的中立性を監視するサイトを立ち上げました。これは批判によってクローズドされましたが、さまざまな教育にたいする介入をおこなっています。道徳教育によって伝統的な家族規範を教え込む家族教育支援法といったものも準備しています。これらは憲法24条改憲の先取りです。

憲法9条についての法律状況は改憲を先取りして進行しています。特定秘密保護法、共謀罪法、安保関連法、これらによって、かつて日本を戦争に導いた悪法が、名前を変えて出そろっています。それらの仕上げとしての9条改憲だと思います。

でも今は憲法9条が歯止めとしてはたっています。安保関連法は手続き的にも内容的にも違憲の法律です。ですから今、各地で違憲訴訟が21の裁判所で24件、7250余名が原告になっておこなわれている。安倍さんはこれが気に食わないから憲法9条を変えてしまおうというのです。

こんなにひどい政権がどうして今まで維持されているのか。安倍さんがすすめている経済改革=働き方改革になにか幻想があるのではないかと思います。しかし働き方改革はごまかしです。働き方改革の同一労働同一賃金は同一労働格差賃金です。非正規の労働者には、同じ仕事をしていても決

して同じ賃金は支払われません。時間短縮もまったくごまかしです。過労死上限規定は、これが取り入れられたら、過労死ラインまでは働かせてもいいと思う使用者が増える。

耳ざわりのいい言葉をならべ高度プロフェッショナル制度に結びつけるのが働き方改革の本当のねらいです。1075万を越える収入のある労働者を労働基準法の適用除外にしよう。しかし高度プロフェッショナルといわれる人たちには仕事の量に対する決定権がなく過大のノルマをおしつけられれば過労死しかねません。甘く感じる安倍政権の働き方改革もよくみると毒だらけです。この政権がある限り私たちの暮らしを根底からくつがえされざるをえません。ですから安倍さんには一刻も早く退陣してもらいましょう。

### 軍学共同阻止のささえとしての9条 世話人・名古屋大学名誉教授

池内 了

安倍政権は9条改憲で日本を軍国主義化し、米国に追随して世界を制覇する動きを露骨に見せています。私には「軍靴の音」が聞こえます。とくに特定秘密保護法、安全保障関連法、共謀罪法、これらは日本を軍国主義化する地ならしのための法律です。その総仕上げが9条改憲です。

これは悪法に共通することですが、はじめはいかにもたいしたことがなさそうにみせながら、それがどんどん拡大解釈され、変形されていく。

憲法についていいますと、とりあえず自衛隊が憲法に書き込まれれば、9条の1項、

2項は死文化してしまう。そして集団的自衛権行使で自衛隊が海外に出ていき武力行使をすることも承認することになる。これは戦前のことを思い浮かべればすぐにわかることです。日本は韓国、中国、東南アジアへの「進出」をおこないました。そして植民地化し現地の人びとに非常に大きな苦勞をかけてきた。そういう意味で戦前の軍隊が復活する第一歩だと考えています。

安倍政権は原則禁止だった武器輸出を原則容認へと変えましたが、反対運動によって現在まで武器輸出は1件も成立していません。武器輸出については阻止する状況が続いています。

もう一点、私に大きく関係するのは大学、研究機関を軍事研究に誘い込む軍学共同の動きです。つい先日、京都大学が「軍事研究は行わない」と声明を出し、学会の声明もあり、現在30以上の大学が軍学共同の制度に応募しないとしています。

その意味で私たちが一つ一つの事案にたいしきっちり対応すれば阻止できる。

私たちは軍国主義化に抵抗してきた力に自信を持っています。これに加えて憲法改悪の動きにもしっかりと対応すれば軍学共同を阻止することはまだまだ可能だと私は思っています。

ただ改憲阻止には安倍首相の早期退陣が必須条件です。そのために、日本が真に独立するための粘り強い運動を進めましょう。

## 死刑を恐れず「安倍やめろ」言える

世話人・ドイツ文学翻訳家

池田 香代子

安倍首相は、昨年5月3日の憲法記念日

に、「私たちの世代の内に、自衛隊の存在を憲法上にしっかりと位置づけ、『自衛が違憲かもしれない』などの議論が生まれる余地をなくすべきである、と考えます。合憲化することが使命だ」と言いました。しかし今年の2月には「合憲化するなどと言っていない」と発言。森友学園への国有地払い下げに関しても、私や妻が関与していれば首相も議員も辞めると言っていました。自分がウソをついていることへの自覚のないウソつきほどたちの悪いものはない。

ちなみに公文書改ざんで消されたなかに「本庁の承諾」という言葉があります。「本庁」というのは財務省の理財局です。麻生さんは「知らない」といいましたが、大臣を通り越して理財局の思惑をみているのです。記者団は首相につきっきりですから行政権監視はノーガードなんです。

作家ケストナーは、ナチス政権時代のドイツで、「平和を乱すことがなされたら、止めなかったものにも責任はある。世界の歴史は賢くない人たちが勇気をもち、賢い人たちが臆病だった時代がいくらかでもある。これは正しいことではなかった」との言葉を残しています。

私たちは死刑を恐れず「安倍やめろ」と言えるわけです。こんなうそつきに、憲法に指一本触らせるわけにはいきません。署名用紙をあと1枚、署名をあと1人ふやしましょう。

## 9条の碑建立に込められた思い

世話人・元朝日新聞記者

伊藤 千尋

茨城県・古河市に9条の碑があるという

ので見にいきました。85歳の元住職が彫ったのです。高さ2メートルぐらいの堂々たる石碑です。「兵戈無用」という武力を否定する仏教の言葉がありました。兵士も武器もいらぬという意味です。その下に9条の条文がある。

いま全国各地に、私が確認しているかぎり9条の碑が18あり、一つ一つにさまざまな思いが込められています。

一昨年沖縄の宮古島にいて9条の碑をみました。宮古島9条の会の人はいくつ話をしてきました。「2005年に宮古島議会が自衛隊の誘致を突然、強行採決で決めてしまった。『それが民主主義か』といたら『多数決が民主主義だ。文句あるなら町の人を集めてみろ』といわれた。そこでスピーカーをつんで町中を走りまわって『これが民主主義でしょうか。皆さん、公民館にあつまってください』とよびかけた。2時間後に公民館にあつまったのは3500人です。この3500人を見た女性が、『9条の会が自衛隊誘致の動きがあることを町の人に問いかけたけれども誰も聞いていなかったように思えた。ところが今、目の前にこれだけの人が集まった。私たちのよびかけは皆の耳に届いていたんだ』。

大切なことはあきらめないことです。

澤地さんがいわれたキャンドルデモは隣の韓国でやられてきたことです。朴大統領打倒を訴えるキャンドルデモを行い、最初の日が30万人、1週間後から1000人をこえてどんどん広がって、最後は韓国全土で230万人です。この直後、国会は大統領を弾劾しました。韓国の人々は、2015年夏の戦争法に反対し、国会前に12万人が集まった

日本の集会をみた経験に学んだといっています。今度は私たちが学ぶ番です。

## 責任を取らない首相を運動で退任へ

世話人・日本体育大学教授

清水 雅彦

今回の自民党の9条改憲案は非常にわかりづらい。自民党憲法改正推進本部には関係省庁の人びとが出席されました。たとえば衆院の法制局長、憲法審査会事務局長、参議院は法制局第一部長、憲法審査会の事務局次長なども出席していた。ここから予想できるのは、衆参の法制局や憲法審査会の事務局に相談しながら今回の条文案をつくっている。ですから、わかりづらいが巧妙な文言でつくられている。

たとえば、「必要最小限度」を削ることで自衛隊の活動に制限がなくなる可能性があります。あるいは自衛隊法3条では、「自衛隊は我が国の平和独立を守り、国の安全を保つため」という自衛隊の任務規定がありますが、今回の「9条の2」では、「国及国民の安全」と「国民の安全」が加わります。「国の安全」であれば活動は国内にとどまりますが、「国民の安全」ということになれば12年の自民党改憲案5条の2に在外邦人の保護規定をいれましたから、海外の活動を可能にするおそれがあります。実際には2005年、2012年の改憲案でもこのような文言になっています。

あるいは「自衛の措置をとる」という文言は自衛権を意味します。12年改憲案にも「自衛権」という言葉があり、これを解説する「Q&A」にはこの自衛権には「集団的自衛権も含まれる」と書いてありました。

さらに「前条の規定は…自衛のための措置を妨げず」について自民党本部の配布文書を見ると、この例外規定の意味合いが現在の9条2項の解釈を変化させてしまうのではないかと書いてあるとおりです。

そして憲法72条「内閣総理大臣は内閣を代表して内閣の活動を指揮監督する」とあります。同様の規定は内閣法や自衛隊法7条にもあります。自民党案では「内閣の首長たる内閣総理大臣を最高の指揮監督者とする」とあります。これは表現を変えて総理大臣の権限を強化する意図も読み取れる。今まさに自衛隊が統制できていない状況で9条を変えてはなりません。

さまざまな問題を起こした安倍晋三首相はいろんな問題をもっているわけですから、責任をとって辞めてもらいたい。本人にそうした意思がなければ、私たちが運動の力で退陣させましょう。

### 「平和を望むなら平和の準備」を 世話人・一橋大学名誉教授

山内 敏弘

4点ほどお話したい。

第1点目は自民党の改憲草案は「必要最小限度」という言葉も除くことによって、無制限の集団的自衛権の容認へと踏み切りました。安倍首相は「自衛隊を憲法に明記しても、任務・権限に変更はない」という発言を何回も繰り返していますが、安倍首相はまったくのうそつきであることがはっきりしました。

第2には、自衛隊が憲法に明記された場合には、日本の社会の軍事化が確実に進み、国民はさまざまな形で軍事への協力が強い

られることとなります。それは徴兵制の合憲化にもつながります。これまでは徴兵制は日本国憲法のもとで公共の福祉には合致しないからできないとされました。しかし自衛隊が憲法に明記されれば、自衛隊は憲法上の公共性をもつことになり、したがって自衛隊の役務は公共の福祉に合致する役務になります。したがって兵役に国民を服させることもできる。徴兵制が合憲ということになれば、その他の軍事的な徴用制も合憲になる。国民はさまざまな形で軍事への協力・強制を強いられることになる。

自衛隊が憲法に明記されることによって、ひとり自衛官が戦地におもむかされて戦死するかもしれないだけでなく一般の国民もそのようになる可能性があることを私たちは伝えていくことが必要です。

第3、表現の自由=知る権利とのかかわりです。現在、自衛隊のイラクでの「日報」問題が大きくクローズアップされています。現在は「日報」をきちんと国会に出せという権利を国民はもっている。しかし自衛隊が憲法に明記されたならば、自衛隊に関する秘密も憲法上の秘密として保護の対象になり「日報」が国会に出され、国民に知らされることはない。逆にそれを漏洩し探知した者は特定秘密保護法によれば10年以下の懲役に処せられる可能性がある。

自衛隊が国民に対して、国会に対して重大な秘密を隠ぺいしてきたことは国民を欺くことで許されない、そのような自衛隊がそもそも憲法に明記される資格があるのか、と思いますが、しかしそれが明記されれば国民の知る権利、報道の自由を損なう重大な波及効果があることを考えないわけには

いかない。

第4は緊急事態条項の問題です。緊急事態条項に関する自民党案の問題点は、あたかも自然災害においてのみ適用されるかのように書かれています。これはまやかしいです。広辞苑で「災害」を引きますと、そこには自然災害だけでなく、人的な災害も含まれると書かかれています。

自民党の改憲案をみると、人権制限とはかかれていませんが「法律に代わる政令を制定できる」ということは、その政令は人権制約的なものにならざるをえない。緊急事態の名のもとに、人的な緊急事態を含む中味で政府の権限を強化し人権の大幅な規制をはかることにこの緊急事態条項の危険があります。

私は呼びかけ人だった加藤周一さんの言葉で終わらせた。加藤さんは「平和を望むならば、戦争を準備せよ」という言葉があるがそれは間違っている。戦争の準備をすれば戦争になる確率が高い。もし平和を望むならば平和の準備をした方がよい」と言いました。その通りです。憲法に自衛隊を明記して戦争の準備をするのではなく、現在の憲法9条を生かし、平和の準備をしていきましょう。

## 各地の九条の会からの発言

### 《東京都・西多摩日の出町九条の会／九山タマエ、相田諭子》

東京のはずれの小さな町の九条の会です。日の出町は人口1万7千人。鉄道も駅もなく多くが山林です。そんな地域で、私たち

は1軒1軒訪ね歩いて署名を訴えています。集団的自衛権問題から3回目です。訪問は毎週日曜日に集合し、2～3人で組みを作ってまわります。

1軒1軒まわっても留守の家が多くあり、1時間まわっても署名が1筆またはゼロということもあり落ち込むのですが、心あたたまる場合もあります。

ある家では高齢の男性が出てきてさっと署名をしてくれながら、「いやいやひどかった、八王子空襲です。小学校1年生のときでした」という話をしてくれました。

別の家では高校生の女の子が出てきてだまってうなずきながら話をきいてくれました。そして最後に「私が署名をしてもいいですか」と聞いてくれたのです。また、「わからないし情報もない」と腕組みをして構えていた40代の女性でしたが、話は聞いてくれて、最後に「若い人たちや子どもたちを守る国にしませんか」と署名をお願いするとご自分の名前を書いてお子さんたちの名前も書いてくれました。

とくに国会でああいう論議がされているせいか、安倍政権への怒りが多いように思いますが、「9条って何」と聞く人もいますので、まだまだ宣伝が足りなかったと思います。現在1890筆になりました。3000筆に向けてまた歩きます。

### 《北海道・九条の会ネットワーク北海道／北川恭三》

3000万人署名の全道目標は100万筆、現住の到達は35万筆です。2月19日現住22万筆でしたから、ようやく重い腰があがってきたところ。やはり北海道は冬場は

活動がにぶるという状況ですが、改ざん文書に対する怒りもあり、広がってきている。

私たち北海道ネットワークには 125 の 9 条の会が入っていて結成 6 年目でメールだけですがニュースを発行したり情報交換、経験交流をしています。

北海道では市民の共同の前進と野党共闘がすすみ、昨年の総選挙でも 12 選挙区すべてで共闘が成立した。その中心は「戦争を許さない市民の風」と私たち九条の会と憲法 9 条ネットワークで、この 3 つの団体が中心になって自民党大会前日の 3 月 24 日には改憲を許さない市民アクションをおこないました。ここにいろいろな市民団体が参加し非常に大きく盛り上がりました。

札幌市東区では昨年 12 月に、9 条の会東区連絡会なども参加しいっしょになって宣伝をおこなっています。その中では葉書を会員にくばって署名を集めてもらう、あるいはチラシに署名用紙をはさんでくばったところ戻ってきてくるのが増えてきているとか、ティッシュサイズのチラシに Q&A もいれて配っているところ若者も含めて非常に受け取りがいいということです。

すすんだ経験が生まれるといろいろな地域、あるいは北海道全体に広げ、これを力にして 3000 万署名の目標をやりぬきたい。

#### 《埼玉県・さいたま市緑区 9 条の会連絡会／大石一之》

緑区は人口 12 万 3 千人の小さな行政区です。ここの 5 つの中学校区で 6 つの 9 条の会が個性豊かな活動を展開しています。

総選挙直後の昨年 11 月から区内労働組合や 9 条の会連絡会など 11 団体が参加し安倍

9 条改憲を阻止するには 3000 万署名を成功させ、国会の改憲発議ができない状況をつくりだす以外にない、ということで 3 万筆を集めることを決め、加盟する団体のすべての団体が 12 月までに自主目標を決定しました。その合計は 3 万 2 千です。昨日までの署名数は 1 万 7 千で目標の 58% に達しました。そのうち 9 条の会連絡会は自主目標 5700 に対し 3650 で 64% です。

この冬はたいへん厳しい寒さでしたが、9 条の会連絡会は 9 の日宣伝や 19 日宣伝を中心に、駅頭やスーパー前のスタンディング、あるいは地域訪問など文字通り区内の草の根行動を中心に奮闘してきました。1 人ひとりへの働きかけも重視しました、駅頭宣伝では 1 時間たっても 1 筆という日もありました。しかし 1 筆 1 筆の積み上げが今日の到達点になっている。こうしたなかで友人などにたよらず、1 人で 1000 筆集めた仲間も生まれました。毎日目標をたてて、地元を 1 軒 1 軒訪問して、300 あるいは 600 という単位でがばっている人もいます。みんながんばっているということで 90 近い女性が 20 筆近い署名を届けてくれました。いまだかつてない 9 条の危機のなかで 多くの人たちが立ち上がっています。

戦争法廃止の 2000 万人署名のようにすまないという声もありますが、私たち緑区連絡会の現在の到達点はこれをかなり上まわっています。

そのなかで 9 条の会連絡会が重視したのは、地域全戸訪問の行動です。3 月 19 日も午前中、総勢 28 人が公園にあつまって宣伝カーも投入して、元気よくおこないました。過去 5 回行ったなかで最高の 93 筆集めるこ



とができました。この中には郵便受けに署名を入れた封筒をはってくれた家も9軒ありました。たいへんに勇気づけられました。

1月以降19日行動を中心にして6回おこなった私たちの地域訪問地域の有権者に働きかけ、だれでも気軽に参加できるこのたかいには安倍政権にとどめを刺すたかいではないでしょうか。署名をさらに広げるには、この運動を文字どおり市民と野党の共同の運動に発展させることだと思います。

#### 《山梨県・北杜市九条の会連絡会／深沢久》

北杜市は八ヶ岳の山麓にあり、広大な地域ですが、人口は4万人程度です。

私たちは8つの町と村が合併してできた北杜市のそれぞれの町と村に9条の会があったことが非常に大きな意味をもっていると考え、その活動をより強固なものにするために連絡会をつくりました。

3000万署名ですが、これまでに7000筆集めて、これからラストスパートです。

いまいちばん重要なことは3000万署名がこれまでの署名とは違うということをつかみきっていくことだとみんなで確認しています。そのためにいくつかのことを話合っています。

まず9条の会がいくつかありますが、その9条の会の独自性、創造性を尊重しつつ運動をすすめていくことです。たとえばある町の9条の会は来年の5月3日はあるかどうかわからない。だから金を全部3000万署名運動に投入しようではないか、ということですばらしいビラをつくって配っています。それからやはり訪問活動を重点的にやっていかなければならないのではないか、

ということで〇〇党の議員さんではなく、まったく無所属の議員さんも参加して戸別訪問をしているところもあります。

それから大きなのは3000万署名をすすめながら生活の問題どうかかわっていくかということです。そのなかでは核兵器廃絶署名との関係も論議になっています。

私たちの市議会は南スーダンへの自衛隊派兵を中止せよという請願が可決しました。今度は憲法の改悪の問題についてもやはりやらなければならないのではないかとということで請願しましたが、残念ながら1票差でダメでした。そういう問題にも9条の会として取り組むことが重要だと思います。

私たちとしてはこれからいろいろな方たちとの共同—教職員組合の人たち、病院の関係者のひとたちなどとの共同をいかにおこなうか、そうでないと3000万人というのは達成できない。担い手をどう多くし広げていくかということも最後まで追求したい。

#### 《宮城県・九条を守る首長の会／鹿野文永》

私は松島に隣接する元鹿島台町の町長を30年やってまいりました。

私たちの会ができたのは10年前の2月ですが、その年の7月には秋田で九条の会ができました。その10年前に私が皆さんに報告したのは、この首長の会を東北中に広げたい、やがて全国に広げたいということでした。そして私は毎年、毎年東北6県をまわりまして現職の首長や元の首長の方に声をかけ、あなたの県でも首長の会をつくりませんか、という話しをかさねてきました。その結果、いまから5年前に東北6県それぞれに首長の会ができました。

5年前5月というと、安倍首相が戦争法をつくと記者会見した直後です。私たちが東北6県市町村長九条の会連絡会を結成したのが3月です。5月16日にアピールを発表しました。「ナチス以下の安倍だ」と。そして今年は岩手県盛岡市で5回目の北6県首長の会連合会の総会を開いてまたアピールを出しました。これには、3000万署名に全面的に賛同し安倍政権にとどめをさしていく、となっています。

昨年の総選挙で安倍さんに敗れました。宮城県では仙台の市長選挙ではかちましたが知事選挙では敗れました。そのときパラリンピックの父といわれる人の「失ったものを数えるより、もっているものを生かせ」という言葉を思い出しました。私たちのもっている力は3000万署名以外にないと思ったのです。この3000万人署名を達成するために国民に4人に1人の賛同を得られれば安倍さんは発議できないと思います。去年発議しようと思ったのができず、今年の自民党大会でももやもやになっています。この先3000万署名をすすめていくなれば、かつてない改憲の企てをあきらめさせることができると私は信じています。

私たちは全国の首長の交流会をよびかけたいと考えています。そこで私たちは9条改憲を発議するなということと同時に、自分の責任を他人になすりつけるなど。あんなことを市町村長がやったらクビです。どうして国の民主主義がはたらかないのか。こういう話を安倍政権につきつきたい。

《神奈川県・厚木市九条の会ネットワーク／小池康夫》

厚木は22万人余の人口をかかえています。厚木市には10の9条の会があり、それがネットワークをつくって活動しています。厚木9条の会は12年前に発足しました。会員は400名弱からスタートしました。先月末までで1550名です。昨日は44歳の女性の方が参加されました。いまの状況に黙ってはいられない、厚木の会に参加して何かをしたいということで参加してきました。

3000万署名につきましては「安倍9条改憲反対市民アクション」をつくって取り組んでいます。厚木9条の会は12月か1月号毎月2000枚余の会報を発行していますので、その12月号から1月号に3000万署名も織り込んでいます。それから、この間の取り組みについて九条の会マガジンに登場した3人の方に毎月1人ずつ登場して取り組みを紹介しています。自分の隣の家から署名を始めたという勇気ある取り組みや年賀状で訴えたという経験も生まれています。

私たちは2000万人署名のときに署名とあわせ、九条の会の会員になることをよびかけました。それが9条の会の増えた大きな理由になっています。現在は3000万署名、核兵器廃絶国際署名、そして9条の会の入会申し込みの3点セットですすすめています。署名だけだと一過性で終わってしまうので会員になってもらい定着して活動していただき後継者をつくろうという取り組みです。

2月ほど前の集会で元最高裁裁判官の方に講演をお願いし、「民主主義を護るものは自分の頭で考え行動すること。行動には勇気がある。勇気とは事実を知り社会に貢献する気概。勇気的前提条件は自分に自信をもって社会システムに絶望しないこと」と

いう話しをしていただきました。

これまでの九条の会で印象に残っていることの1つは学習をしよう、2つ目は九条の会を小学校単位でつくろう、ということです。いままさにその時期です。私たちは3000万署名とともに、もう1度この目標に挑戦することを訴えたいと思います。

#### 《愛知県・愛知宗教者九条の会／石川勇吉》

私たちの会は2月に名古屋の榮でリレートークをおこないました。仏教、キリスト教、天理教の10人がそれぞれマイクを握ってトークをおこないました。リレートークは戦争法のときに続いて2回目です。このかっこうでトークしたので、女子高生からは「なーに、これ」と言われ、年配の方はまず合唱してから署名をされました。

いま愛知の宗教者は、戦争法廃止2000万署名に比べて3倍から4倍のテンポで署名をすすめています。お参りの先で訴えたり、寺の寺報＝ニュースなどに署名用紙をはさんで入れて後で回収する、というような形で取り組まれています。

ここに持参した法華宗の方のものですが「お釈迦さまの不殺生戒を現代に生かす9条」と書いてあります。なかには「ありがたい自衛隊の思いは9条を守ってほしい」とまさに改憲派のキャッチフレーズを逆手にとる形で署名をいただいております。

私の所属する真宗大谷派では2004年に日本国憲法「改正」反対決議をあげています。その中身は先の侵略戦争に教団として協力・加担したことを深く懺悔し、その後近隣諸国との関係悪化に便乗し9条を「改正」しようとしている、というもので

す。

私はこの文書をお参りにいった先でまず配布して、お話しを聞くということにしています。ただ、「おまえさんの言うことだから」ということでほとんどの方が署名されますが、しかし「憲法改正いいじゃないか」「自衛隊を認知することは結構なこと」という方もおられ、そういう方と話をすることは、私はたいへん重要なことだと思っています。そして話し合いをすれば結局行きつくところは、「あの安倍さんにやってほしくはないわ。だから署名します」ということになる。

愛知の会では2つのことを強調しています。一つは5人でも10人でも署名を集めてくれる人をつくることです。2000万人署名のときに何人かの創価学会員の人たちと知り合いになりました。その人たちの間をまわって署名集めをお願いしています。

もう一つは地域の署名推進センターに結集することです。それは私たち宗教者の取り組みを支援してほしいとの思いがあるからです。それは神父とか住職さんに訴えるのは、やはりそこの教会の信徒とか檀家さんが訴えるのがもっとも効果的だからです。末寺の住職を変えていくためにも地域のセンターに結集する必要があります。

#### 《沖縄県・九条の会やえやま／潮平正道》

日頃活動していますと、若い人たちから「九条の会って何」、という話しが出ます。それで戦争体験者はその体験を語ることによって9条の意味を説明していますが、私自身も八重山で戦争体験をしました。

私が小学校3年生のときに太平洋戦争が

始まり、昭和20年4月は、旧制中学1年の入学式でした。そのさなかに空襲で2度中断しました。それから毎日鉄血勤皇隊といういかめしい名の部隊に毎日協力しました。

そして昭和20年の6月米軍の空襲が激しくなり、石垣島にも米軍が上陸するのではないかということで、日本軍は住民にたいし、マラリアの発生地域である三角地帯への退去を命令しました。2、3週間たつとマラリアにかかった人がぞくぞくと増え、避難地では毎日何十人がマラリアで死んで運びだされるのを私はこの目でみましたが、日本の軍人はマラリアにかからなかった。沖縄が玉砕する前から山からぞくぞくおきてき住民はつぎつぎとマラリアで死にました。戦後、昭和21年1月に日本の軍隊が最終的に八重山から引き揚げていきましたが、日本の将校が宿舎にしていた私の先輩の個人の家で、押入れをあけたらマラリア抑制のキニーネが出てきた。日本の軍隊は太平洋戦争で八重山の住民を守るのに来たというが、その結果をみると、兵隊一人ひとりが生きのびようとしていた。

私たちは、軍隊があっても究極において兵隊は自分自身をまもろうとしかしない。戦争というものはそういうものだという思いで私たちは9条の運動を展開しています。

#### 《東京都・ねりま九条の会／大柳武彦》

自衛隊の日報が隠されていた。これではシビリアンコントロールといえないことがいま大きな問題になっています。つごうの悪いことは国民に知らせない。いまでさえこんな状況なのに、憲法9条に明記されたら自衛隊はモンスターになってしまう。

練馬区内には自衛隊の施設が2ヶ所あり、その自衛隊基地ののなかに自衛隊が統合幕僚本部を設置しました。隣には日米合同指揮所ができています。日米は一体なのです。

この大泉学園町にも九条の会が誕生し、1ヵ月前には100人のデモ行進をしました。練馬九条の会は自民党が不転の決意で改憲をしようとしていることにたいし、地域から共同をつくりあげようということで取り組んでいます。すべての町に九条の会をつくらうということで、努力して、あと2ヶ所になりました。

いまママさんたちを対象にした公演のママさんというチラシを配って朝の10時から11時半まで喫茶店を借り切って憲法カフェをやろうと思っています。

また共同の問題ではお寺さん、教会、創価学会、立正佼成会、天理教などの宗教団体や老人クラブにも申し入れをおこなっています。また区議会への陳情や明日から始まる区長・区議会議員選挙の候補者へのアンケートを施します。昨日、コスタリカの映画の試写会もしました。「最大の防御は無防備だ」というお話でした。まさに日本国憲法9条の精神でありこのコスタリカの映画の試射会をバネに3000万署名を強めたいと思います。

そして、9条の学習運動を大いに展開しようと思います。とくに子どもです。今年の4月から道徳の教科書が採用されます。小学生中学生には、自衛隊に死人がでるようになったら君たちは少年兵士になり18歳になったら男の子も女の子も軍隊に入らなければならなくなるかもと。子どもたちにも9条の大切さをしっかりと教えていきたい。